

2014年12月15日

パラス認定のラグジュアリーホテル3軒、 クルシュヴェルにて12/12より冬季営業

山岳飛行場に自家用飛行機やチャーター機で降り立ち、世山岳飛行場に自家用飛行機やチャーター機で降り立ち、世界随一の広さを誇る広大なスキーエリアで、ゴージャスなスキーライフを送る…。アルプスのスキーリゾート、クルシュヴェルではパラスに認定された3軒のホテルが冬季オープンする12月12日以降、そんな滞在が現実のものとなる。

クルシュヴェルと言えば、世界に知られる最高ランクの高級スキーリゾート。4つのスキーエリアを抱えるトロワヴァレーTrois Valléesにあり、これほどバラエティに富んだ広大なゲレンデを擁するスキー場は世界でも類を見ない。まさにスキーヤーの天国だが、美術好きの人をも魅了するリゾートでもある。2015年には彫刻家リシャール・オルランスキ Richard Orłinski やポップ・アーティスト、ロメオ・ブリット Romero Britto の作品をゲレンデで展示する特別展が開催される予定だ。

クルシュヴェルでは1分ですら無駄な時間がないよう、全てが配慮されている。山岳飛行場は冬の間常に除雪され、ゲレンデにいても高級グルメが味わえるレストランがある。最新テクノロジーが駆使されたウェアや用具も揃い、贅沢なショッピングも楽しめる。さらにクルシュヴェルには、フランス全土に16軒しかないパラス認定のホテルのうち、「レ・ゼレル」、「シュヴァール・ブラン・クルシュヴェル」、「ル・カ・ドウ」の3つが存在し、極上の滞在が楽しめる。

これら3軒のいずれも、スキーを熟知したスタッフ、細やかな気配りの行き届くハウスキーパーや配車係、ル・クレドール（ゲストサービス向上のための国際組織）資格を持つコンシェルジュ、有名ブランドを冠したスパなど、充実した施設とサービスを誇る。宿泊すればこれ以上望むべくもないほどのサービスが待ち受けている。ウィンタースポーツの楽しみ、食の楽しみに満ち足りるに違いない。

◆レ・ゼレル Les Aïrelles

歴史を感じさせる内装のパラス。オーストリアの皇后エリザベト（愛称シシー）の生涯に感銘を受けたオーナーにより、オーストリア＝ハンガリー帝国時代を彷彿させる華麗な造りとなっている。特にレストランは宮廷をイメージした内装で、サンルイのクリスタル製品もきらびやかだ。アルプスのハンターの服装をまとったスタッフはウィンタースポーツに熟達しており、スキーブーツの乾燥などスキー用品のメンテナンスを行ってくれる。休憩時にはハムやサラミなどのつまみにホットワインなどのサービスも。



レ・ゼレル Les Aïrelles

www.airelles.fr

© Eric_bergoend



シュヴァール・ブラン・クルシュヴェル
Cheval Blanc Courchevel

© Cheval Blanc

www.chevalblanc.com



ホテル・ル・カ・ドウ Hotel Le K2

www.hotellek2.com

フランスのホテル格付け制度における
「パラス」称号について

<http://jp.media.rendevousenfrance.com/ja/node/1132>

2014年12月15日

クルシュヴェルへのアクセス

鉄道：TGV ムーティエ Moutiers 駅
(28 km)、パリから4時間

空路：シャンペリー-Chambery (98 km)、リ
ヨン・サン・テグジュペリ Lyon-St Exupery
(180km)、ジュネーヴ Geneve(140km)
の各空港

車：高速道路 A 43 線でアルベールヴィル
Albertville、国道 N 90 線でムーティエ
Moutiers へ、続いて県道 D 91 線でクルシ
ュヴェル Courchevel 方面へ。

エルメス製の馬車で散策すれば王侯貴族の気分になれること必至。夜になれば「中世」、「シャンハイ・エレル・パラス」、「モロッコの旧市街」、「ブラジル」など歴史や旅をテーマにした夕べが開かれ、色彩に溢れ、めくるめく夢の世界を体験することができる。

www.airelles.fr

◆シュヴァル・ブラン・クルシュヴェル
Cheval Blanc Courchevel

シュヴァル・ブラン・クルシュヴェルはお客様を魅了し、新たなサプライズをお届けするために常に革新を続けているホテルである。

2011年にオープンしたシビーユ・ド・マルジョリーデザインの高級フランス料理店、ル・1947 (Le 1947) に続き、今年リニューアルされたのはシックなブラッスリー、ホワイト(White)だ。デザインを手がけたのは数々の有名ブランドブティックを手がけていることで世界的に有名な建築家のピーター・マリノ (Peter Marino)。表参道にあるシャネルブティックのリニューアルを担当したことで知られている。

ホテル全体も設計見直しがなされ、拡大された。ゲレンデに直接アクセスできるようになり、貸し切り可能なスパ、プライベート映写室、ジャクジーのあるテラス、そして3室が増室された。子供たちが自由に遊ぶことのできるキッズスペースも新設された。標高の高い場所でウィンタースポーツを楽しんだあとの肌に嬉しいスパ・シュヴァル・ブラン (Spa Cheval Blanc) でゲランのさまざまなケアを受けるのもいい。

シーズン中には有名ブランドと提携したさまざまなイベントが開催される。中でも注目は高級時計ブランド、ウブロと開催するスラローム大会、ウブロ・シュヴァル・ブラン Hublot-Cheval Blanc。2015年2月20日開催。

www.chevalblanc.com

◆ホテル・ル・カ・ドゥ
Hotel Le K2

すべてが規格外のゴージャスさ。それがル・カ・ドゥ (Le K2) である。ヒマラヤの名峰 K2 に因んで名付けられた。標高差のあるクールシュヴェルの村の中で 1850 メートル地点に位置している。山腹に抱かれたホテルは周辺の風景に溶け込んでおり、リゾートの中心からもほど近い。点在するシャレ風のスイート・ヴィラ棟は地下に造られた通路でレストランやラウンジと繋がっている。ヴィラには客室とラウンジのほか、ホームシアターのあるプール、ハمامやジャクジーが完備され、ハウスキーパー、シェフ、バトラーのサービスも充実しているので快適な滞在が楽しめる。

自家製のパンとショコラを提供するベーカリーとショコラトリーまで備え、ホテルがまるでひとつの村と言っても過言ではない。デニッシュや、シーズンごとに創作されるショコラの詰め合わせがウエルカム・スイーツとして用意される。

新作のウールとカシミア混合のハンドメイドルूमシューズも、くつろぐ時もお洒落に手を抜かない人に人気だ。